

第23号書式（第29条）

阪航工契 477 号

### 競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件名 種子島空港 I L S 施設用ケーブル布設その他工事

開札年月日 令和3年1月19日 （落札決定日 令和3年2月16日 ）

入札執行官署 大阪航空局

落札金額 ￥16,940,000 -

落札者 株式会社南日本電設

予定価格 ￥18,887,000 -

積算額 ￥18,887,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥17,170,000 -

調査基準価格 ￥17,083,000 - 調査基準価格の100/110 ￥15,530,000 -

基準評価値 582.411

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点 (満点120点)	第1回入札			入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値				
株式会社南日本電設	110.5	15,400,000	717.532	○			落札	

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。  
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）  
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。  
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

## 低入札価格調査の実施概要

工事名 : 種子島空港ILS施設用ケーブル布設その他工事 大阪航空局

調査を実施した業者名、住所 : 株式会社南日本電設 鹿児島県鹿児島市下荒田二丁目38番17号

項 目	内 容
1. その価格により入札した理由	直接工事費において、長年、取引関係のある業者から集中して資材調達することにより廉価に確保できるほか、地元の下請業者及び同工事場所で同時進行中の他所発注物件の労働力を融通することにより業務の効率化を図ることで労務費が軽減されていることを確認した。共通仮設費については、安全対策の費用は適切に計上されている。また、現場管理費については、作業員旅費、トラック運搬費を手持ち工事と共用することで低減されている。さらに、一般管理費についても、上記理由から通勤費、事務所経費の低減がなされていることを確認した。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	配置を予定している主任技術者及び現場代理人の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は専任で配置できることから、適正であると思料される。
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	手持ち工事2件。本件履行に影響なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連(地理的条件)	当該工事場所である種子島空港は調査対象者の事務所、倉庫による地理的要件による経費の低減はないが、配置予定の主任技術者、現場代理人の住居が工事現場の近隣に位置するため、通勤費の低減が可能で、緊急時の対応等に優位性があることを確認できた。
5. 手持資材の状況	手持資材はなく、今回工事において調達することとしている。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	長年にわたり取引がある業者から集中して資材を調達することにより廉価で購入することが可能であることをヒアリングにより確認できた。
7. 手持機械数の状況	手持ち機械は高所作業車と1.5tトラックであるが、自動車検査証において所属等を確認した。
8. 労務者の具体的供給見通し	高圧ケーブル設置工事、高圧ケーブル撤去工事については自社の者を従事させるとしており、雇用関係は健康保険証の写し、施工等に必要資格は資格者証等にて確認したほか、高圧ケーブルの入線工事については下請業者が行うこととしており、労務者を適切に配置する予定であることを確認できた。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	・「鹿児島市中央卸売市場青果市場第3電気室ほか高圧受変電設備改修工事(その2)」(鹿児島市)・「奄美空港庁舎受配電設備設置その他工事」(大阪航空局)・「種子島空港高圧ケーブル改修工事」(大阪航空局 鹿児島空港事務所)・「鹿児島空港風向灯改良工事」(大阪航空局 鹿児島空港事務所)・「鹿児島大学(桜ヶ丘)基幹環境整備(電気設備支障配線切り直し)工事」(鹿児島大学)
10. 経営内容	財務諸表の数値から見て履行がなされないという状況は見られない。
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	本件において、配置予定技術者及び過去の公共工事の施工状況から施工面について問題があるとはいえないことなどから、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められなかった。
12. 9の公共工事の成績の状況	過去に施工した公共工事を確認したところ、平成28～令和元年度において、電気設備工事として、国土交通省3件、地方公共団体1件、国立大学法人1件の計5件の施工実績があり、国発注工事の工事成績評価は平均75点であり、概ね適切な施工が行われているものと思料される。また、調査基準価格を下回る価格で受注した工事が1件あったものの、発注者へのヒアリングにより特に問題なく施工が完了していることが確認できた。
13. 経営状況	非公表
14. 信用状態	①建設業法違反の有無 なし ②賃金不払いの状況 なし ③下請け代金の支払遅延状況 なし ④その他
15. その他必要な事項	

